

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第51週
(12月15日～12月21日)

* 2008年12月24日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年12月25日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年51週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		48週	49週	50週	51週		51週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							2
	結核	64	65	73	55	4202	292	27104
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 * 鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					6		45
	細菌性赤痢	1	1	2	1	64	6	314
	腸管出血性大腸菌感染症	8	3	3	2	406	28	4292
	腸チフス		1			13	1	56
	パラチフス		1			6	1	27
四類	E型肝炎					7	1	42
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			30	1	169
	エキノкокクス症							12
	黄熱							
	オウム病							9
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病			5	1	16	22	413
	デング熱		2			32	1	102
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							132
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア				1	23	1	54	
野兔病							5	
ライム病							5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		1	2	2	79	7	862	
レプトスピラ症					4	1	42	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		48週	49週	50週	51週	年累計	51週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	5	3	2	2	186	12	839
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1				30	2	229
	急性脳炎 ***		1			11		178
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	15	1	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					19		110
	後天性免疫不全症候群	4	10	18	11	541	18	1479
	ジアルジア症				1	20	1	74
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							
	梅毒	4	4	11	5	201	5	808
	破傷風					5		118
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2				15	1	79
	風しん	1				44	2	299
	麻疹		3	2	3	1174	12	10986
2008/12/24集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 55件 肺結核36件、その他19件で、推定感染地はすべて国内。年齢は10歳未満4件(うち5歳未満1件)、10歳代1件、20歳代5件、30歳代8件、40歳代6件、50歳代8件、60歳代11件、70歳代4件、80歳代5件、90歳代3件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 ソンネで、推定感染地はネパール/タイ、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 2件 無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT2) 1件、O26(VT1) 1件であった。年齢は30歳代1件、40歳代1件であった。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 推定感染地は多摩地域であった。感染機会については不明。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はニジェール(西アフリカ)であった。

レジオネラ症 2件 肺炎型2件。推定感染地は都内1件、埼玉県1件で、前者はアパートの風呂、後者は入浴施設との関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管アメーバ症1件、腸管及び腸管外アメーバ症1件で、推定感染地はともに国内。推定感染経路はともに性的接触(同性間1件、性別不明1件)であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 孤発性プリオン病・古典型CJDで、年齢は80歳代であった。

後天性免疫不全症候群 11件 無症候性キャリア8件、AIDS 3件で、推定感染地は国内9件、ミャンマー1件、不明1件、推定感染経路は性的接触9件(同性間5件、異性間2件、両性間2件)、不明2件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地はジブチ(東アフリカ)で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

梅毒 5件 早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候3件で、推定感染地は国内4件、東南アジア1件、推定感染経路は性的接触4件(同性間1件、異性間2件、性別不明1件)、不明1件であった。

麻疹 3件 麻疹(臨床診断例)3件で、年齢は10歳代2件、30歳代1件、麻疹含有ワクチン接種歴は無し1件、1回1件、不明1件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年51週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		48週	49週	50週	51週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	90	99	77	50	0.34	148	150
	咽頭結膜熱	45	56	65	52	0.35		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	228	335	415	457	3.09		
	感染性胃腸炎	1,592	2,292	2,800	2,678	18.09		
	水痘	183	193	264	252	1.70		
	手足口病	52	44	61	56	0.38		
	伝染性紅斑	15	28	41	39	0.26		
	突発性発しん	72	82	84	92	0.62		
	百日咳	5	7	12	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	12	13	9	13	0.09		
	流行性耳下腺炎	85	88	90	100	0.68		
	不明発しん症(注1)	15	11	4	16	0.11		
	MCLS(川崎病)(注1)	1	3	2	2	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	184	478	674	1,134	3.99	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	3	0.08	38	39
	流行性角結膜炎	6	12	10	16	0.42		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2	2	0	0	0.00	22	24
	無菌性髄膜炎	2	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	9	5	10	8	0.36		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	3	1	0	0	0.00		
2008/12/24集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻疹、成人麻疹は2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。過去4年平均の同時期よりも少なく、このまま流行がおさまる可能性がある。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期と比較して多く、引き続き注意が必要である。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減した。都全体では依然警報レベルにあるので、引き続き十分な注意が必要である。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。保健所単位で注意報レベルに達していたのは、前週同様1か所であった。例年は1月以降、急激に増加する傾向にあるので、十分な注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

中野区保健所管内定点医療機関

・季節外れの咽頭結膜熱。高熱と咽頭炎で発症、2日遅れで両眼充血し、アデノウイルス強陽性に反応しました。その前に弟が、程度は軽いですが同様の症状を示したとの事です。

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年51週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	12			19	2			3		
～11か月	15	1	3	145	8	2		35		
1歳	13	10	14	401	57	15	2	47		3
2歳	7	3	19	250	31	11		4		4
3歳	2	5	28	221	39	8	5	1		1
4歳		10	49	237	47	5	6	1		2
5歳	1	8	61	222	31	7	11			1
6歳		3	62	185	16	4	5	1	1	
7歳		4	57	141	8	1	3			
8歳		5	34	112	7	1	2			
9歳		1	36	91	3	1	2			1
10～14歳		1	68	225	3		2		2	1
15～19歳		1	3	57						
20～29歳			23	372		1	1		1	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	50	52	457	2678	252	56	39	92	4	13
先週比	-27	-13	42	-122	-12	-5	-2	8	-8	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1		4		
～11か月	2	2		14		1
1歳	5	8	1	31		
2歳	12	1		38		
3歳	15	2		46		
4歳	13	2		80		
5歳	13			88		
6歳	9		1	103		
7歳	8			77		
8歳	8			54		
9歳	4			45		
10～14歳	8			146		2
15～19歳				44		
20～29歳	3			104	2	2
30～39歳				138		7
40～49歳				93	1	3
50～59歳				18		
60～69歳				7		
70～79歳				2		1
80歳以上				2		
合計	100	16	2	1134	3	16
先週比	10	12		460	3	6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年51週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		1
15～19歳		1
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年51週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1		1	20						
中央区			2	14			1	2		
みなと	1	6	22	142	9	1	1	4		
新宿区	2		5	87	5	2				
文京			1	22	10	2	5	2		1
台東	1	2	6	63	16	2	1			1
墨田区			2	56	3			1		
江東区	2		34	164	4		2	4		2
品川区		1	9	129	3	3	1	2		1
目黒区			2	36	6			2		
大田区	3	5	15	173	9	1	15	1		1
世田谷	6		9	149	17	4		3		
渋谷区			1	43	7	1	1	4		
中野区		1	6	92	9			4		
杉並			23	106	3			2		
池袋				79						
北区			5	88	5	3		4		
荒川区		1	9	60	10			4		
板橋区			3	57	2			1	2	
練馬区	1		11	43	12		1	3		
足立			9	106	13			3		
葛飾区			8	77	7		1	4		
江戸川	3	16	117	124	15			4		1
八王子市	5	11	45	138	11		2	6	1	1
西多摩		4	5	49	14	9	1	1		
南多摩	6		15	42	5	6	2	4		1
町田	4		46	217	16	19	4	13		4
多摩立川		2	3	45	14	1	1	1	1	
多摩府中	1	1	11	99	9			6		
多摩小平	14	2	32	153	7	2		6		
島しょ				5	11			1		
東京都合計	50	52	457	2,678	252	56	39	92	4	13

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年51週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1		1	16		
中央区				11		
みなと	1			36		
新宿区				28		2
文京	2			19		
台東	3			11		
墨田区	4			10		
江東区	6			50		
品川区	3	1		27		
目黒区	1			4		
大田区	3	1		60		
世田谷	3			43		2
渋谷区	8			9		
中野区	3	2		47		2
杉並	1			23	1	
池袋		1		35		
北区	1			35		
荒川区	3			8		
板橋区	1			35	1	
練馬区				59		1
足立	11			33	1	
葛飾区	2			92		
江戸川	2			71		1
八王子市	4	6	1	36		3
西多摩				19		
南多摩	5			50		
町田	25	4		85		
多摩立川		1		16		
多摩府中	1			87		1
多摩小平	6			78		4
島しょ				1		

東京都合計	100	16	2	1,134	3	16
-------	-----	----	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		1
渋谷区		
中野区		1
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		3
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年51週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.25		0.25	5.00						
中央区			0.67	4.67			0.33	0.67		
みなと	0.17	1.00	3.67	23.67	1.50	0.17	0.17	0.67		
新宿区	0.33		0.83	14.50	0.83	0.33				
文京			0.33	7.33	3.33	0.67	1.67	0.67		0.33
台東	0.33	0.67	2.00	21.00	5.33	0.67	0.33			0.33
墨田区			0.67	18.67	1.00			0.33		
江東区	0.50		8.50	41.00	1.00		0.50	1.00		0.50
品川区		0.17	1.50	21.50	0.50	0.50	0.17	0.33		0.17
目黒区			0.67	12.00	2.00			0.67		
大田区	0.33	0.56	1.67	19.22	1.00	0.11	1.67	0.11		0.11
世田谷	0.75		1.13	18.63	2.13	0.50		0.38		
渋谷区			0.25	10.75	1.75	0.25	0.25	1.00		
中野区		0.17	1.00	15.33	1.50			0.67		
杉並			5.75	26.50	0.75			0.50		
池袋				15.80						
北区			1.25	22.00	1.25	0.75		1.00		
荒川区		0.50	4.50	30.00	5.00			2.00		
板橋区			0.50	9.50	0.33			0.17	0.33	
練馬区	0.20		2.20	8.60	2.40		0.20	0.60		
足立			1.80	21.20	2.60			0.60		
葛飾区			2.00	19.25	1.75		0.25	1.00		
江戸川	0.60	3.20	23.40	24.80	3.00			0.80		0.20
八王子市	1.25	2.75	11.25	34.50	2.75		0.50	1.50	0.25	0.25
西多摩										
南多摩	1.50		3.75	10.50	1.25	1.50	0.50	1.00		0.25
町田	1.00		11.50	54.25	4.00	4.75	1.00	3.25		1.00
多摩立川		0.33	0.50	7.50	2.33	0.17	0.17	0.17	0.17	
多摩府中	0.10	0.10	1.10	9.90	0.90			0.60		
多摩小平	2.33	0.33	5.33	25.50	1.17	0.33		1.00		
島しょ				5.00	11.00			1.00		

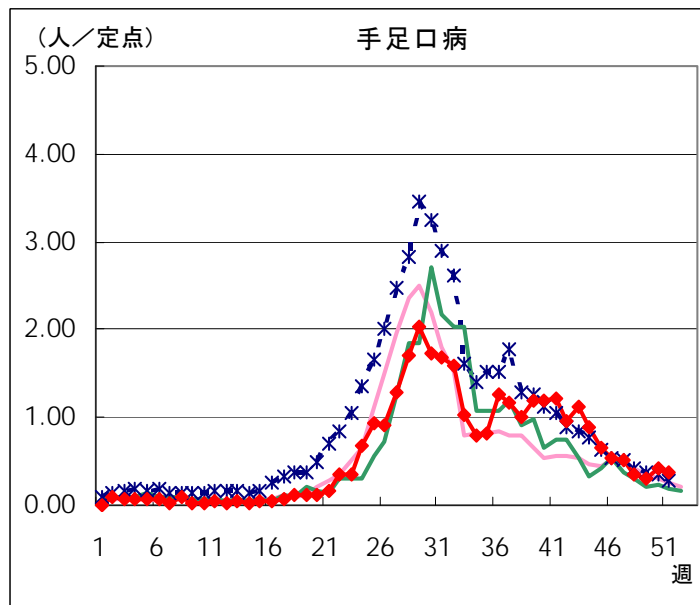
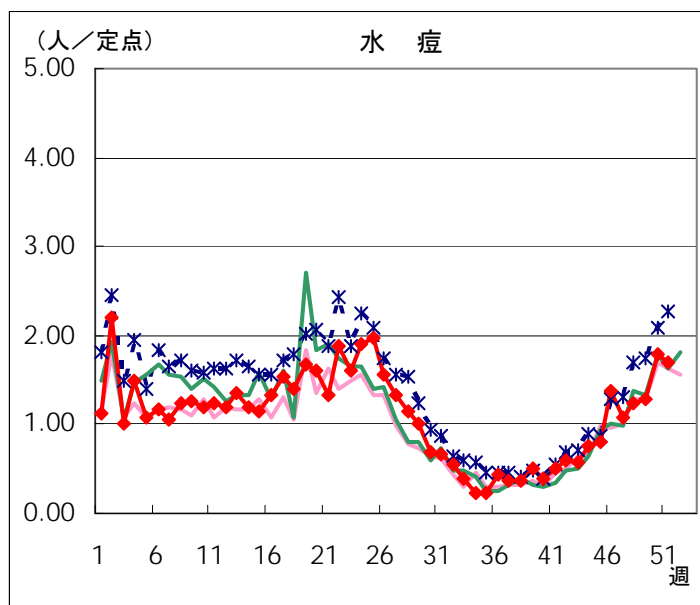
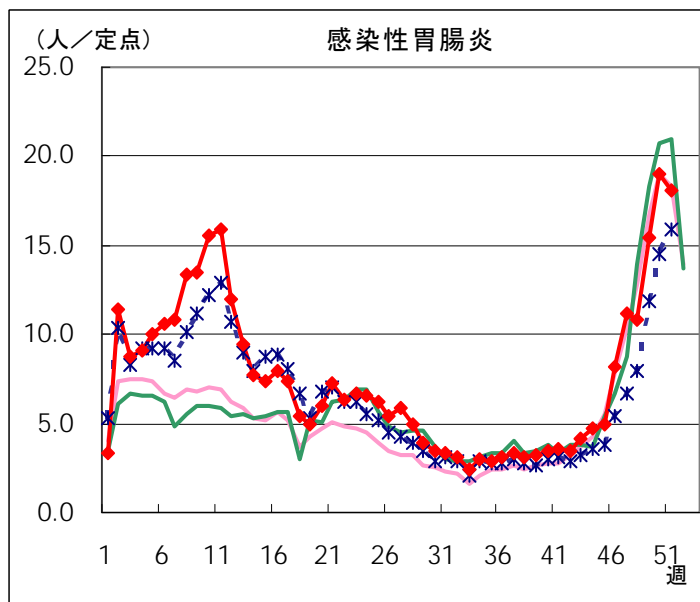
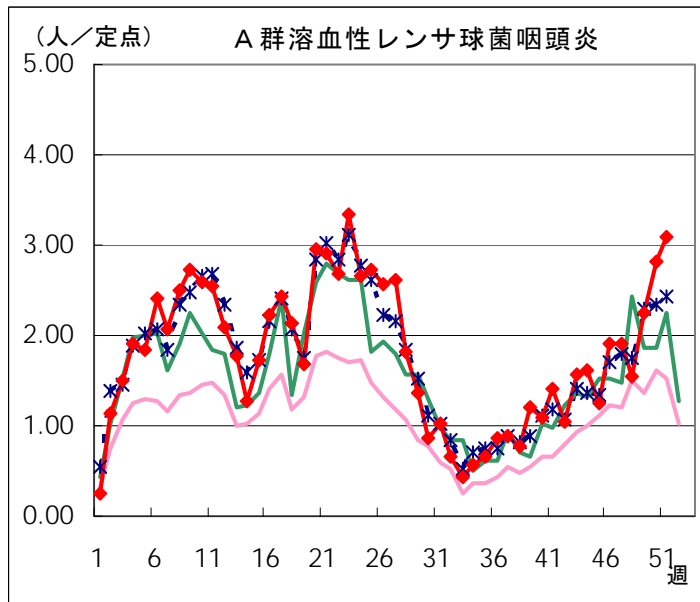
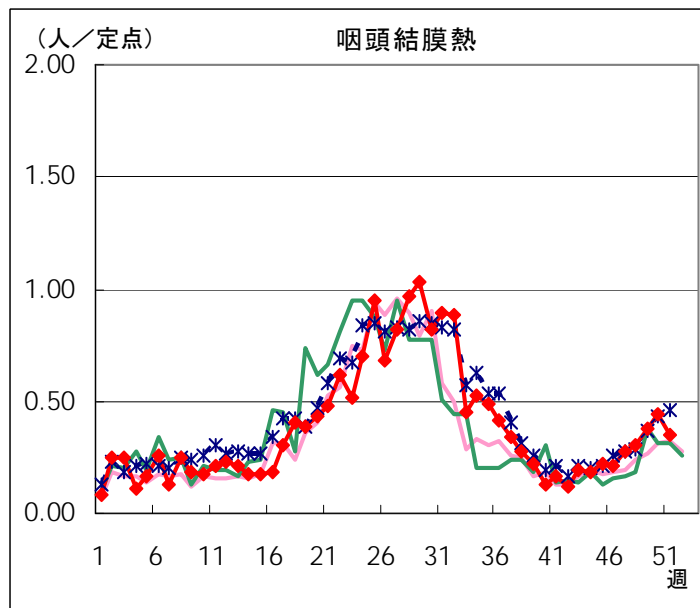
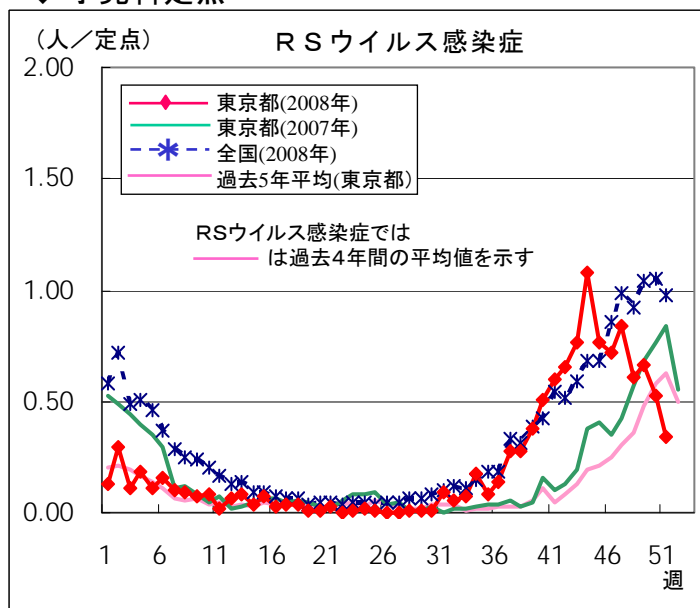
東京都	0.34	0.35	3.09	18.09	1.70	0.38	0.26	0.62	0.03	0.09
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

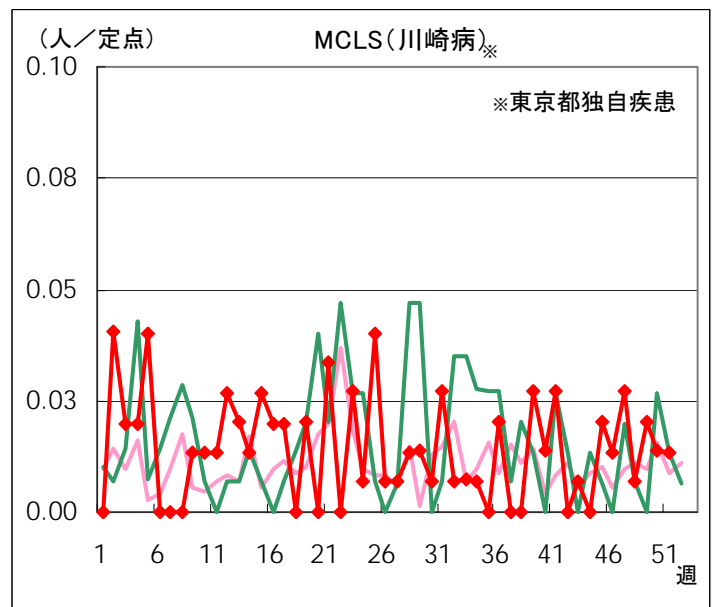
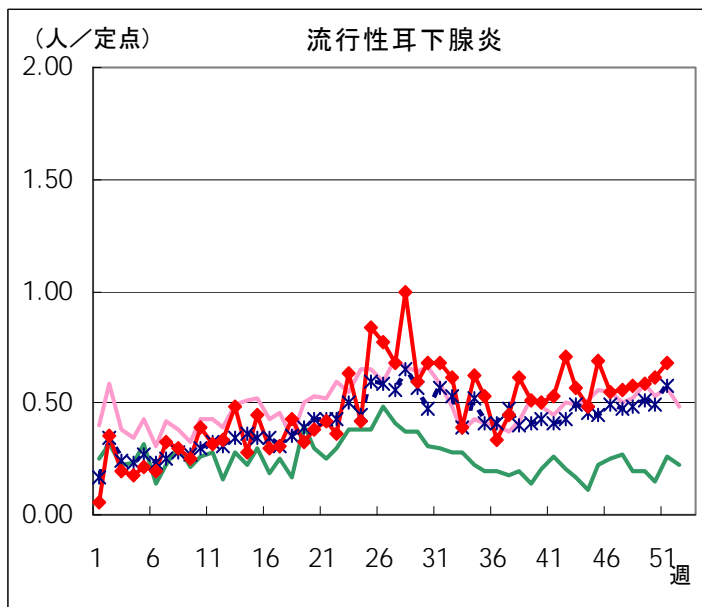
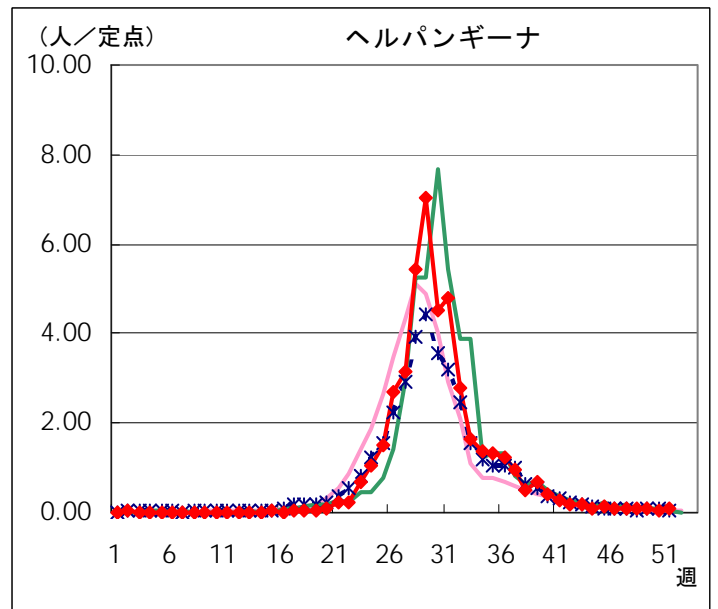
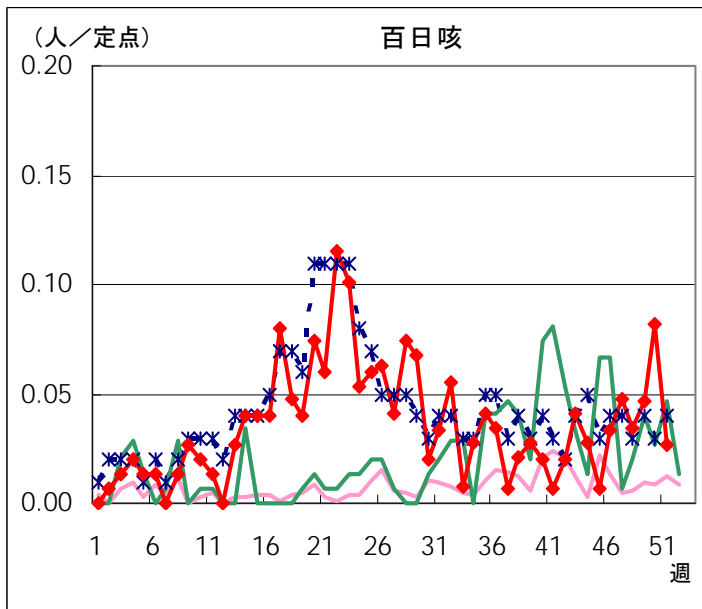
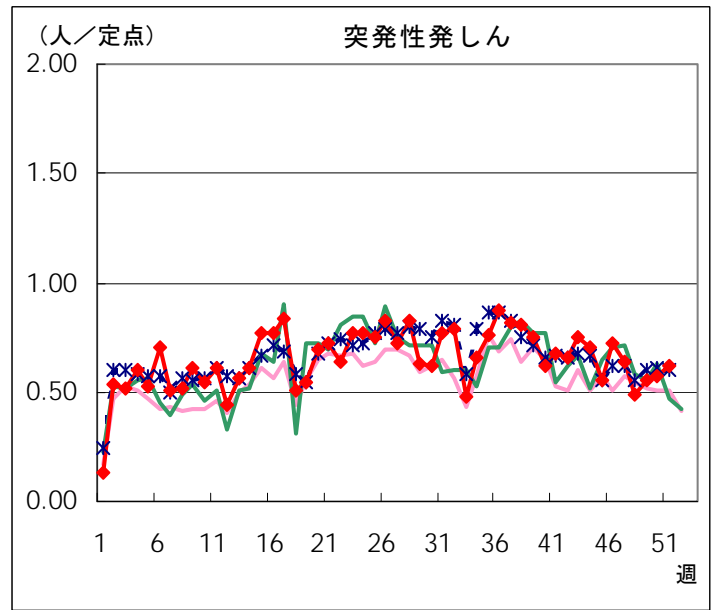
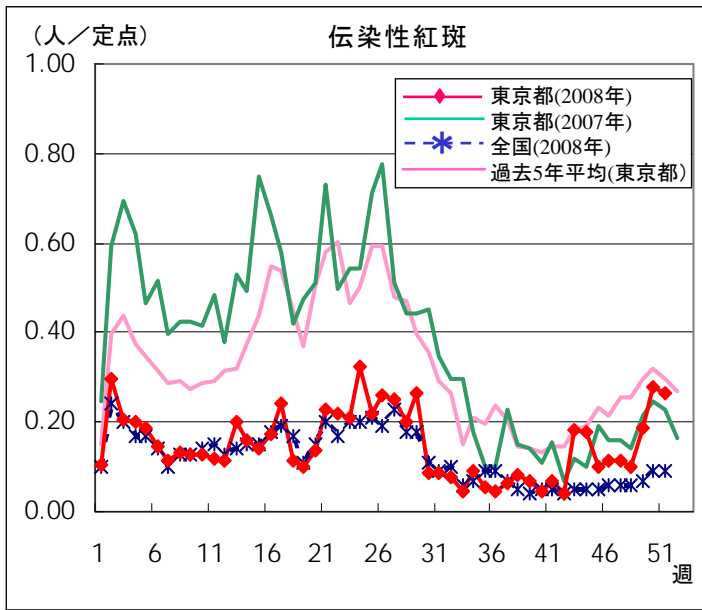
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.25		0.25	3.20		
中央区				2.75		
みなと	0.17			4.50		
新宿区				3.11		1.00
文京	0.67			3.80		
台東	1.00			2.20		
墨田区	1.33			1.67		
江東区	1.50			5.56		
品川区	0.50	0.17		2.70		
目黒区	0.33			0.67		
大田区	0.33	0.11		3.75		
世田谷	0.38			2.87		1.00
渋谷区	2.00			1.50		
中野区	0.50	0.33		5.22		2.00
杉並	0.25			2.56	1.00	
池袋		0.20		4.38		
北区	0.25			4.38		
荒川区	1.50			2.00		
板橋区	0.17			2.92	0.50	
練馬区				4.92		0.50
足立	2.20			2.75	0.50	
葛飾区	0.50			10.22		
江戸川	0.40			6.45		0.50
八王子市	1.00	1.50	0.25	3.60		1.50
西多摩				2.11		
南多摩	1.25			6.25		
町田	6.25	1.00		9.44		
多摩立川		0.17		1.23		
多摩府中	0.10			4.14		0.33
多摩小平	1.00			5.57		2.00
島しょ				0.50		

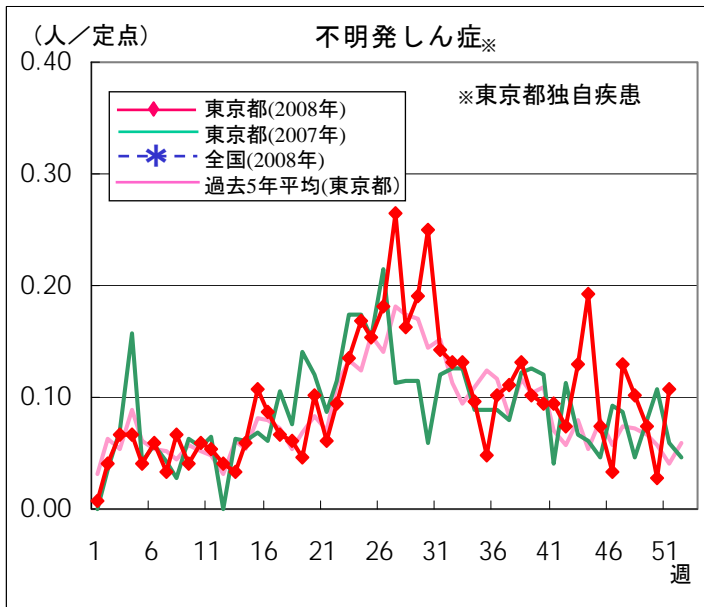
東京都	0.68	0.11	0.01	3.99	0.08	0.42
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年51週現在

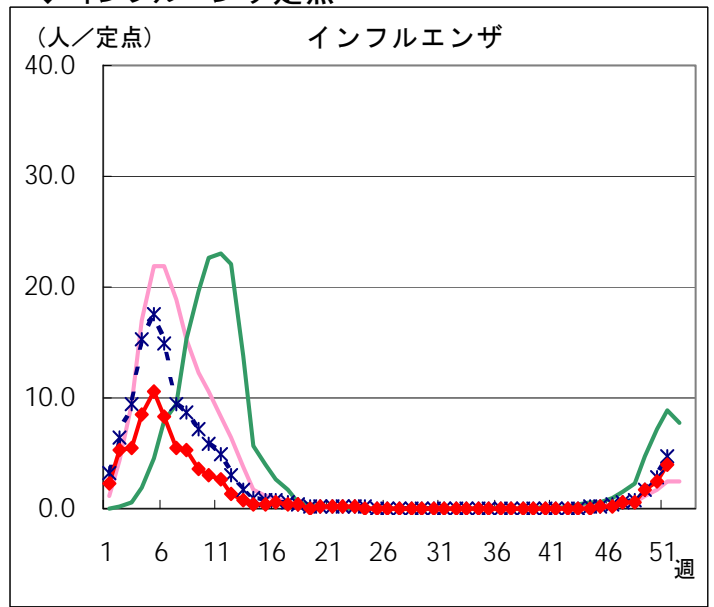
◆ 小児科定点



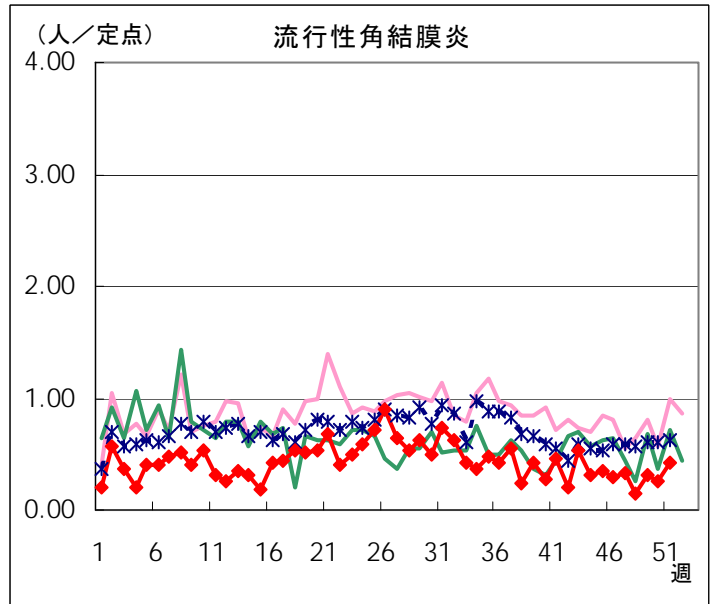
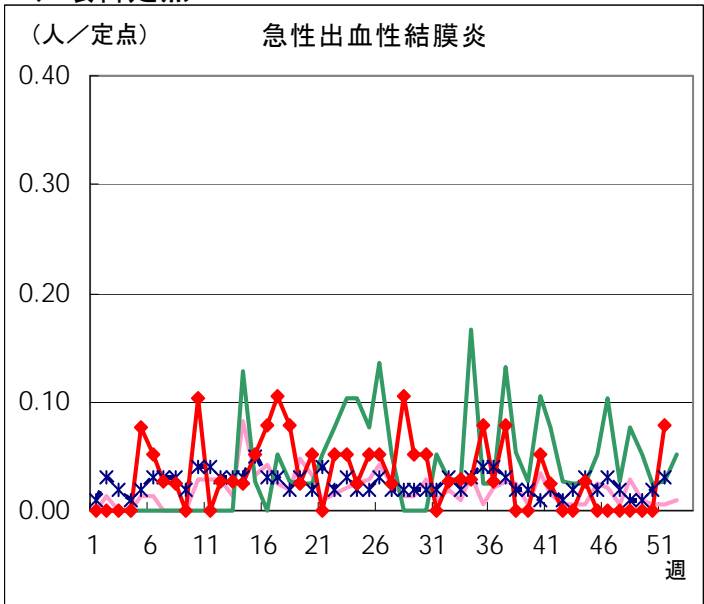




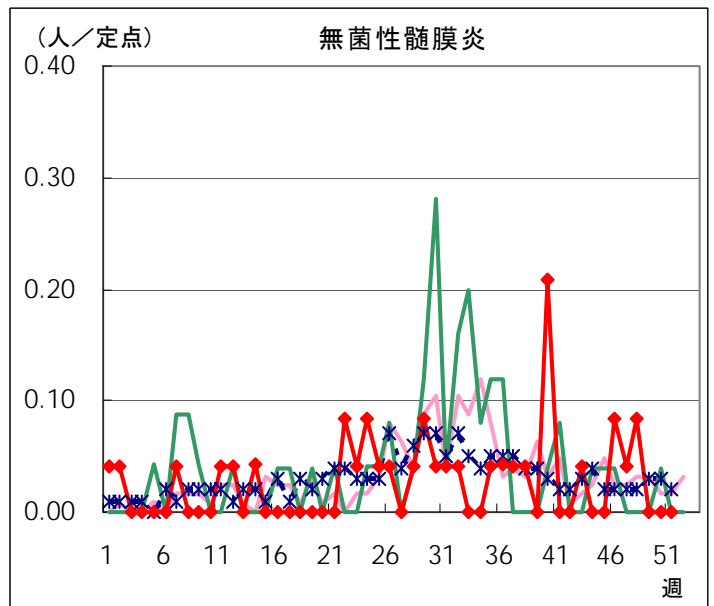
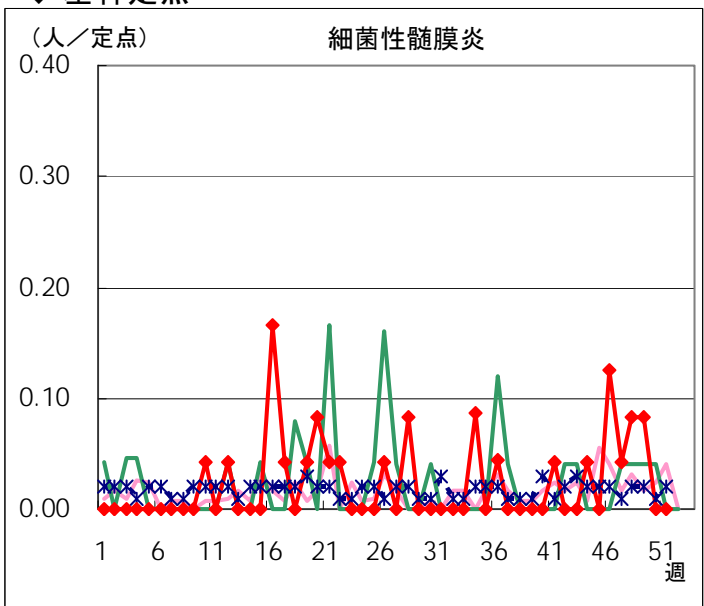
◆ インフルエンザ定点

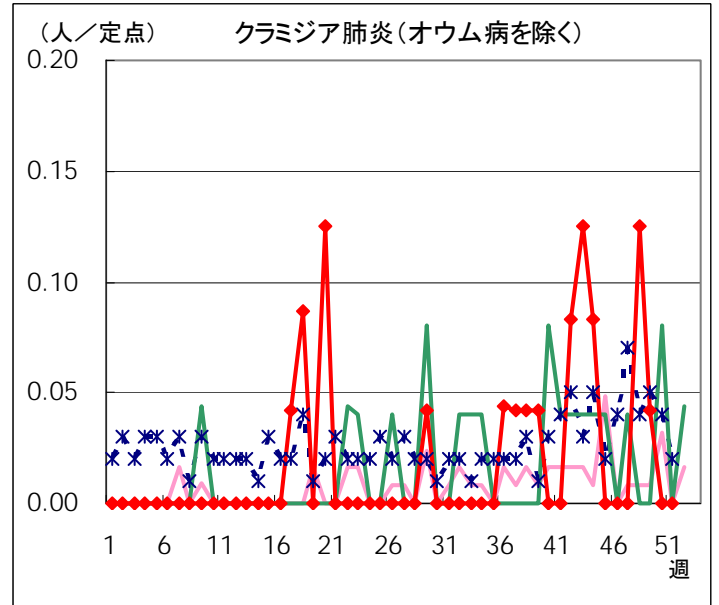
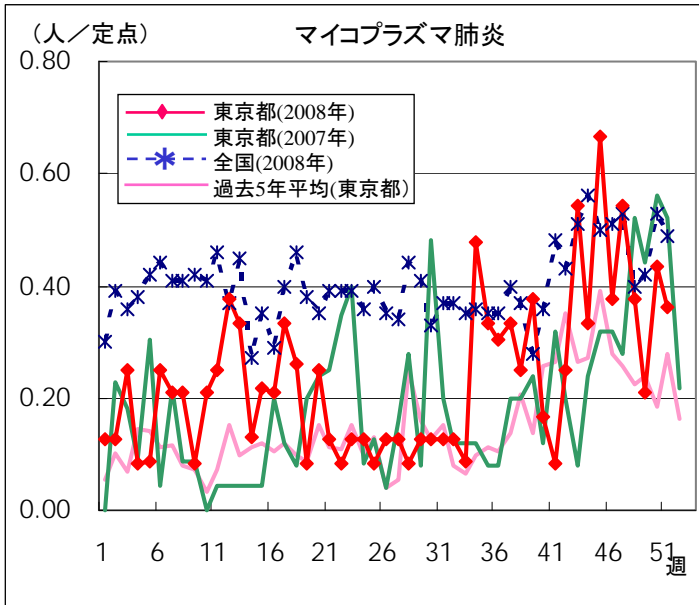


◆ 眼科定点

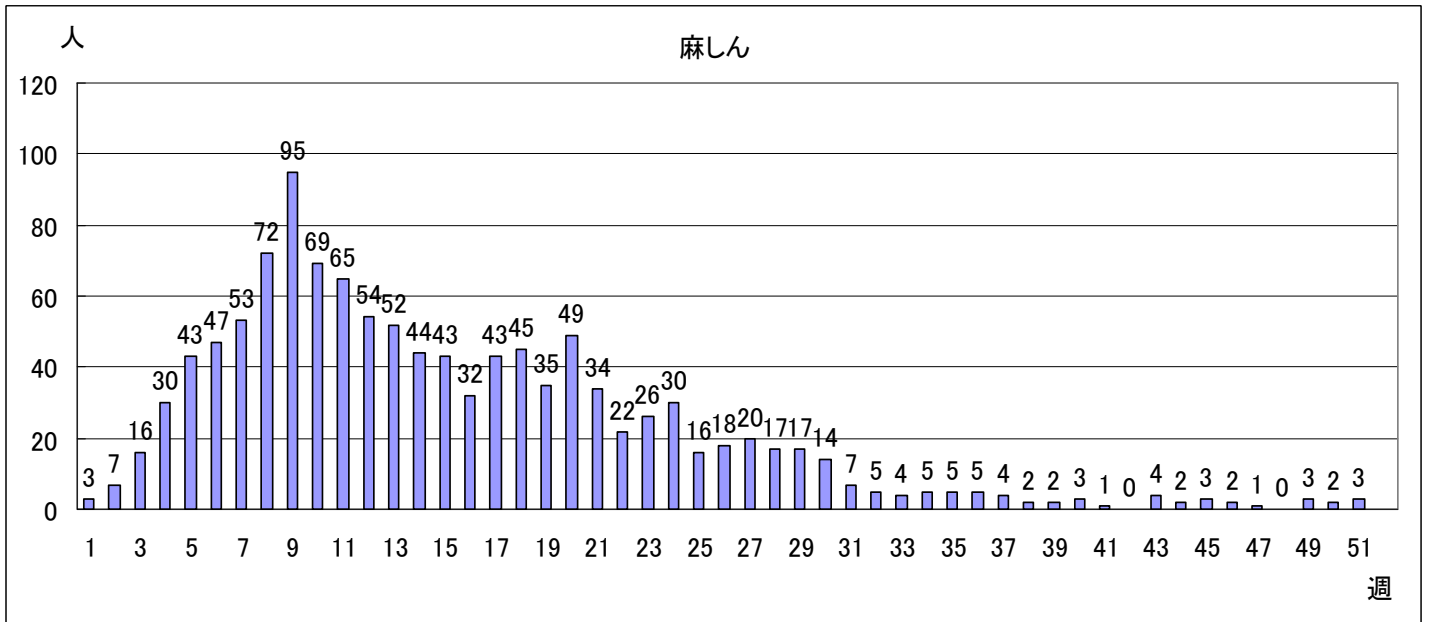


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年51週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	8		
	9		
新宿区	5		
	1		1人A型、1人はAB型ともに陽性。
台東	5		
	4		
品川区	4		
	7		
	1		
目黒区	3		3歳児はロンドンで感染、成田で発病。
	1		
大田区	5		
	1		
	5		
	2		
世田谷区			1歳と4歳は兄弟、A型。
	2	1	
	2		
中野区	5	1	
	22		
	3		
	2		
	7		インフルエンザA型7人。他の2人は臨床診断です。
	1		
	2		
	1	1	

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
杉並	10		今週に入って成人の患者が増え、それを子どもへ感染させているようです。
	4		
池袋	13		
北区	2		
	7		
	9	1	
	3		
	2		
			近隣区の小学校で4名が同じクラスの子供（学級閉鎖） 成人は単発です。（北区在住）
足立			インフルエンザAが出始めました。
	5		
	10		
西多摩	1		
	6		
多摩立川	5		
	1		4才児A型（園児ではありません）。
多摩小平	4		
	1		
	3		
	3	2	
	25		
	4		
	3		
	8		
八王子市	1		
	2		
	9		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/14	感染性胃腸炎	14	糞便	ノロウイルス	遺伝子
11/25	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
12/2	感染性胃腸炎	1	糞便	エンテロウイルス	
12/2	感染性胃腸炎	1	糞便	エンテロウイルス	
12/3	流行性角結膜炎	39	結膜拭い液	アデノウイルス	
12/3	RSウイルス感染症	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/3	RSウイルス感染症	3	咽頭拭い液	RSウイルス エンテロウイルス	
12/3	RSウイルス性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/4	アデノウイルス感染症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/4	RSウイルス感染症	記載無し	鼻汁	RSウイルス	
12/5	インフルエンザ	9	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/5	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/6	髄膜炎	33	髄液	ムンプスウイルス	
12/6	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/6	アデノウイルス感染症	8	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
12/6	川崎病	3	直腸拭い液	アデノウイルス	
12/8	インフルエンザ	30	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/8	インフルエンザ	31	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/8	急性上気道炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
12/8	喘息性気管支炎、下痢	6M	糞便	エンテロウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
12/8	ヘルパンギーナ	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
12/9	水痘	3	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
12/9	髄膜炎	7	髄液	エンテロウイルス	
12/9	咽頭結膜熱	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス アデノウイルス	
12/9	急性気管支炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/10	インフルエンザ	57	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
12/10	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
12/11	インフルエンザ	27	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
12/11	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
12/12	不明発しん症	1	咽頭拭い液	EBウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	無菌性髄膜炎	41	髄液	単純ヘルペスウイルス2型	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/17	バンコマイシン耐性腸球菌 感染症	87	菌株(血液)	バンコマイシン耐性腸球菌 <i>Enterococcus casseliflavus</i> (<i>van C2</i> 遺伝子)	遺伝子

**47週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週
ウイルス	アデノウイルス	14	18	5	8	5	5	9	8
	ライノウイルス	6	4	6	6		2	5	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス	1							
	エンテロウイルス71	4							
	その他のエンテロウイルス	14	5	8	8	14	9	9	11
	単純ヘルペスウイルス		1	1	1				1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								1
	ヘルペスウイルス6/7	12	3	4	1	5	3	3	1
	EBウイルス	3		2	2	3	3	3	1
	サイトメガロウイルス	4	1				1		
	ムンプスウイルス	2	1	4	4	6	2		1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19					1	1		
	RSウイルス	7	10	10	11	9	6	7	4
	ノロウイルス	2	1		6	6	3	4	1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1					3	1		4
	インフルエンザウイルスAH3				2	2	2	2	1
インフルエンザウイルスB			1						
デングウイルス					1				
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌		1	1	2				1
	溶血性レンサ球菌			2	1		5	1	
	その他の細菌		1		1				
その他の病原体			3		1	1	1		

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年43週～50週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	33	48	86	74	53	4	10	8	5	10		27	23	6			147	
ウイルス	アデノウイルス		20	20	1	1	2	4	1			2	8				13	
	ライノウイルス	1	3	13	3							5	2				2	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	1
	エンテロウイルス71			1	1	2												
	その他のエンテロウイルス	1	8	10	12	5	9		4	8		6	1	1				13
	単純ヘルペスウイルス					2												2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7		2	1						2		11		2				14
	EBウイルス								1	1		5	7					3
	サイトメガロウイルス									1		1	1					3
	ムンプスウイルス					3								14	3			
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19												1					1
	RSウイルス		9	52	2													1
	ノロウイルス			1	22													
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1	7	1															
	インフルエンザウイルスAH3	9																
インフルエンザウイルスB	1																	
デングウイルス																	1	
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																5	
	溶血性レンサ球菌							9										
その他の細菌			1														1	
その他の病原体		1	5															